

問題雑草一発処理剤マークについて

植調協会では、水田で問題となっている多年生雑草のうち発生期間が長く、体系処理による防除が一般的なオモダカ、クログワイ、コウキヤガラ、シズイを対象に、1回の処理で体系処理を行った場合と同等の防除効果が期待できる一発処理剤を問題雑草一発処理剤と区分し、平成25年度から、問題雑草の自然発生圃場において適用性試験を実施し実用性の評価を行っています。

この問題雑草一発処理剤の普及を推進するため、当協会では専用のロゴマークを決め、商標登録を取得して、販売会社にも使用いただく事としました。現在、15剤(商品名で21)についてマークの使用を許諾しています。薬剤の選定にあたり選択肢の一つとして参考にして下さい。

(参照:植調協会ホームページ)

<http://japr.or.jp/gijyutu/017.html>



表紙解説(原図)

・ブタクサ [キク科]

・Butakusa *Ambrosia artemisiaefolia* L. var. *elatior* (L.) Descartilz

・「浅野貞夫日本植物生態図鑑」(全国農村教育協会発行)より記載。転載厳禁

◆生育 1年草。平地。陽地。人為攪乱の加わりやすい空き地、路傍、休耕地(群落形成の初期)など

◆分布 本州・四国・九州・沖縄(北米原産の帰化植物)

◆備考 果実重量 7mg 2n=36

◆生活型 休眠型 Th
散布器官型 D₂₄
地下器官型 R₅
生育型 e (直立型)
花期 8~9月

① 地下部 ② 花序をつけた茎 ③ つぼみ ④ 茎葉
⑤ 頭花(♂) ⑥ 雄花 ⑦ 雄しべ ⑧ 頭花(♀) ⑨ 雌花
⑩ 総包に包まれた果実 ⑪ 種子 ⑫ 幼苗 (採集:①-⑨
1965.8 市川市 ⑩⑪ 65.9 成田市 ⑫ 65.5 習志野市)
①Subterranean part ②Stem with inflorescence ③Flower bud
④Stem and leaves ⑤Capitulum(♂) ⑥Male flower ⑦Stamen⑧
Capitulum(♀) ⑨Female flower ⑩Fruit with involucre
⑪ Seeds ⑫Young plant

雑草と作物の制御 第13号 2017

・発行所 (公財)日本植物調節剤研究協会 関東支部
〒110-0016 東京都台東区台東1丁目26番地6号
Tel 03-3832-4188
Fax 03-3833-1807

・発行人 大嶋保夫
・印刷 (有)ネットワン
〒101-0061 東京都千代田区三崎町3丁目10番地17号

2018年3月31日 発行